

6次産業化推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県、市町、農林漁業者等				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	国 定額・1/2、県 1/2・1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]					
[事業目的]												
6次産業化に取り組む農林漁業者等が行う介護食品等の新たな6次化商品の開発・販路開拓を支援する。												
[事業内容]												
<p>1 県内の6次産業化推進体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化サポートセンターを設置しプランナーを派遣、福井県6次産業化推進会議の開催 ○市町6次産業化推進会議等の開催 (実施主体：市町 補助率 定額) <p>2 新たな需要に対応した新商品の開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スマイルケア食等の開発にかかる研修の開催 ○一次加工品開発の推進 ○新たな需要等に対応した商品開発支援 (実施主体：農林漁業者等 補助率 1/2・1/3) ○加工用機械・施設整備の支援 (実施主体：農林漁業者等 補助率 1/3) <p>3 県内・県外への販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○マーケティング力向上塾の開催 ○都市圏でのマーケティング・販売促進支援 (実施主体：農林漁業者等 補助率 1/2) 												
[受益者] 6次産業に取り組む農林漁業者						[想定される受益者数] 150事業者						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・少額の事業については市町単独事業で対応。また、ハード整備事業は県と共働で対応するため、市町への間接補助で実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
(R1年度見込み) ・6次化新商品開発数 14商品 ・6次化新商品販売額 3.5億円 ・補助事業件数(県単) ソフト5件 ハード4件 (国庫) ソフト1件 ハード1件						・一次加工品開発の推進 農林漁業者と食品加工業等のマッチング商談会の開催 ・加工用機械・施設整備の支援[県単ハード] 補助率の変更(1/2→1/3)、事業メニューの創設						

6次産業化推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	県、市町、農林漁業者等				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	国 定額・1/2、県1/2・1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	23,879	14,072			9,807	食料産業・6次産業化交付金(9,493千円) 6次産業化サポート事業補助金(4,579千円)								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			37,016	131,816	23,879	<ul style="list-style-type: none"> ・一次加工品開発の推進 農林漁業者と食品加工業等のマッチング商談会の開催(R2) ・加工用機械・施設整備の支援[県単ハード] 補助率の変更(1/2→1/3)、事業メニューの新設 								
2月現計予算額の推移			26,745	132,813										
決算額の推移			22,459											
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ○27年度 6次産業化サポートセンターの運営費・人件費削減およびサポートセンター主体の研修会回数の見直しによる減 ○28年度 国庫の制度変更による補助率引き下げに伴う減 ○29年度 加工施設および農家レストランの整備支援等による増 ○30年度 加工設備の整備支援の件数・規模減による減 ○元年度 加工施設の整備支援等による増 													
[成果指標等の推移]														
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	6次産業化による新商品の販売額(億円)	(目標)	(3)	(3.5)	(3.8)	(4.2)	(4.6)							
		実績	3.3											
活動指標	補助件数(県)	(目標)	(12)	(8)	(10)	(11)	(11)							
		実績	8											
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○新潟県 <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発・販路開拓、施設・設備整備を支援 ・農業者と他業者の連携による戦略策定を支援 等 ○富山県 <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発・販路開拓、施設・設備整備を支援 ・6次産業化とやまの魅力発信事業 等 ○石川県 <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発・販路開拓、施設・設備整備を支援 ・いしかわ百万石マルシェ事業(首都圏での販売会) 等 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

さかほまれを使った福井オリジナル酒の魅力発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]							
[事業目的] 福井生まれの酒米「さかほまれ」を使用した地酒のブランド化を進めるため、酒米の生産者や酒造メーカーと連携し酒米・酒の品質向上に取り組むとともに、販売開始イベント等のPRを実施する。														
[事業内容] ○販売・PR ・お披露目会、販売開始イベント、飲食店・小売店向け試飲会の開催 ・一般向け常設試飲スペースの設置 ・定期的な情報発信の実施 ・販売戦略会議の開催 ○酒醸造・酒米生産の品質向上 ・醸造技術交流会の開催 ・生産者と蔵元による圃場見学会・意見交換会の開催														
[受益者] 県内酒米生産者、県内酒造場						[想定される受益者数] 600名、30社								
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

さかほまれを使った福井オリジナル酒の魅力発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	-											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,111				3,111									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				3,111										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	さかほまれを使用した日本酒の販売額(億円)	(目標)		(0.8)	(1.5)	(2.5)								
		実績												
活動指標	さかほまれ使用醸造場数(社)	(目標)		(17)	(19)	(21)								
		実績												
他県の状況		○石川県 大吟醸用酒米の市場デビューによる地酒のブランド価値向上 ・新たな酒米の愛称・ロゴマークの公募 ・イベント実施による新たな酒米のPR ・酒米生産体制の強化				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

都市農村交流推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	ふくい農林水産支援センター				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～]					
[事業目的] 「農泊」による交流拡大を図るため、「ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク」と都市農村交流員が核となり、福井県の農泊に関する情報を県内外に発信し、先進事例研修の開催など受入体制の整備に取り組む。												
[事業内容] ①情報発信の強化 ・都市農村交流員の設置・活動費等 ②受入体制の整備 ・受入農家等に対する研修会、ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク事務局の設置および運営等												
[受益者] エコ・グリーンツーリズム実践者						[想定される受益者数] 47団体						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 農のある生活応援実践事業 (実績) ・業務委託による情報発信、研修会開催、インターンの受入調整 ・農家民宿開業 29軒 (H24～H26)					市町との連携状況		ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワークに各市町が参加しており、情報の共有をしている				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・都市農村交流員（2名）の設置および里山里海湖ビジネス実践者に対する助言等						農家民宿開業支援補助金の廃止						

都市農村交流推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	ふくい農林水産支援センター				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,784			(繰入) 13,784		中山間地域土地改良施設等保全基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		15,091	14,807	13,784	農家民宿開業支援補助金の廃止							
2月現計予算額の推移		14,806	14,807									
決算額の推移		14,771										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ H28：外部人材を活用した里山里海湖ビジネスモデルコースへの指導・助言を実施 ・ H29：前年度の外部講師の指導・助言をもとに職員が対応 ・ H30：エコグリーンツーリズムにかかるパンフレット作製部数の減 ・ R1：農家民宿開業支援件数の減 											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	農家民宿開業申請件数(～R1) (目標)	(3)	(3)	(5)								
	農家民宿新規開業件数(R2～) 実績	4										
活動指標	農家等を対象とした受入研修会開催回数 (目標)	(2)	(2)	(2)								
	実績	2										
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○富山県 グリーンツーリズムに関する普及啓発、人材育成、情報収集・提供等をNPO法人へ委託 ○石川県 グリーンツーリズムに関するパンフレットおよびガイドマップの作成・配布を公益社団法人へ委託 					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 中山間集落農業支援事業、里山里海湖ビジネス実践力強化事業 (役割分担) 中山間集落農業支援事業：ハード支援 里山里海湖ビジネス実践力強化事業：里山里海湖ビジネス実践者の支援				

中山間集落農業支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	市町、営農集団等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2、1/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～]							
[事業目的]														
集落営農や里山里海湖ビジネスなど集落の自主的な活動を支援し、中山間地域の農業の振興を図る。														
[事業内容]														
①集落活動等の活性化支援 ・市町等が集落農業アドバイザーを設置し、集落営農にかかる合意形成や活動計画の作成等を支援 実施主体：市町等 補助率：1/2 ②集落単位の水田営農や里山里海湖ビジネスを支援 ・小規模な水田農業機械・園芸施設等の生産基盤・農家レストラン等の整備を支援 実施主体：営農集団等 補助率：1/3 ③里山里海湖ビジネスの推進 ・ふくい里山里海湖ビジネス推進協議会等の経費														
[受益者] 中山間地域の農業者						[想定される受益者数] 中山間地域の農家 10,521戸								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 里山里海湖ビジネス推進事業、中山間地域農業総合対策事業 (実績) ・中山間地域の水田を活用した園芸ハウス等の整備や農家レストラン整備などを支援				市町との連携状況		・各市町に設置される「集落農業アドバイザー」が、集落営農に係る合意形成や活動計画の作成等を支援						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
(R1年度見込み) ・集落営農の育成数：16集落 ・園芸ハウス等の整備数：10か所 ・農家レストラン、農家民宿等の整備数：13か所						・水田農業機械や園芸ハウス等の整備件数の減 ・農家民宿等改修補助金の廃止								

中山間集落農業支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	市町、営農集団等				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	1/2、1/3					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	59,049	29,524			29,525	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		97,545	91,949	59,049	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水田農業機械や園芸ハウス等の整備件数の減 ・ 農家民宿等改修補助金の廃止 									
2月現計予算額の推移		86,914	90,366											
決算額の推移		80,052												
前年度までの 主な増減理由	R1：農家レストラン、体験農園、直売所等の整備補助数の減													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	集落営農実施数	(目標) (10)	(10)	(10)	(110)	(10)	50集落/5年							
		実績 15												
活動指標	集落活動計画作成数	(目標) (10)	(10)	(10)	(10)	(10)	50集落/5年							
		実績 15												
他県の状況	○岐阜県 ①中山間地域等担い手育成推進事業 中山間地域の集落営農の体制づくり等に向けた地域の合意形成を支援 事業主体：市町村、農業者組織等 補助率：定額（上限200千円） ②中山間地域等担い手育成支援事業 中山間地域における集落営農組織に必要な農業機械施設の整備を支援 事業主体：設立または営農開始後2年以内の集落営農組織 補助率：1/2以内（上限5,000千円）					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 里山里海湖ビジネス実践力強化事業 (役割分担) ・ 農家民宿、農家レストラン等の里山里海湖ビジネスに取り組む 人材の育成						

ふくいワインカレッジ研修事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]							
[事業目的] 県産ワインの生産者を育成し、県産の「ふくいワイン」による中山間地域の振興を図る。														
[事業内容] ①ワイナリー開業コース 【対象者】ワイナリー開業希望者 ・ワインブドウ栽培研修：研修生自らが専用の圃場を管理する実践的な技術研修 ・ワイン醸造研修：県内のワイナリーで自らのタンクを管理し、実践的な醸造経験を積む研修 ・座学研修：ワインブドウ栽培やワイン醸造の第一人者を講師に招き、栽培・醸造・販売の知識や技術を習得する。 ②ワインブドウ栽培コース 【対象者】県内農家等 ・県産ワイン醸造の基盤となる県産ワインブドウの生産普及を図るため、県内の農家等に対して研修会を実施する。 ③研修環境の整備 ・醸造実習用備品等の購入														
[受益者] ふくいワインカレッジ研修生						[想定される受益者数] 毎年20人程度								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいワイン振興事業 (実績) ・醸造の担い手を育成するための研修プログラムの策定					市町との連携状況		・ブドウ栽培やワイナリー開業希望者に対して、農地や物件等を斡旋						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
(R1年度見込み) ・ワイナリー開業コースおよびワインブドウ栽培コースにおいて、16名が研修を受講						・醸造機器導入の完了による減								

ふくいワインカレッジ研修事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,911	5,461		諸収入 450	0	中山間地農業ルネッサンス推進事業交付金 (諸収入) 研修受講料						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		11,082	8,675	5,911	・醸造機器導入の完了による減							
2月現計予算額の推移		7,305	8,675									
決算額の推移		5,737										
前年度までの 主な増減理由	R1：醸造実習ワイナリーの変更による減											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	新規県産ワイン醸造本数 (目標) 実績		(800)	(800)			(元年度～) 白山ワイナリーへの委託醸造+研修生が開業したワイナリーで製造する本数					
活動指標	ワインカレッジ研修受講者 (目標) 実績	(20) 17	(30) 16	(30)			ワイナリー開業コース20名(1年生10名、2年生10名)+ワインブドウ栽培コース10名					
他県の状況	○長野県：「ワイン生産アカデミー」 実施主体 県 研修期間 4か月(全7回) 受講料 5,000円 募集人数 30名 ○塩尻市：「塩尻ワイン大学」 実施主体 市 研修期間 4年間 受講料 30,000円/年 募集人数 20名 ○山梨県：「やまなし醸造用ブドウ栽培セミナー」 実施主体 県 研修期間 9か月(全8回) 受講料 無料 募集人数 20名					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新規就農者支援事業、園芸経営者誘致事業 (役割分担) ・研修生の誘致や研修修了後の就農支援の実施				

中山間営農継続支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	農業サポートセンター等				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R元 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R3 年度
事業実施方法	補助								経過年数	2 年		
補助率	1/2、定額											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]					
[事業目的]												
傾斜が急で生産条件が不利な中山間地域において、除草ロボや防除ドローン等の導入を支援するとともに、農作業を分担して助け合う体制を構築し、営農の継続を図る。												
[事業内容]												
○草刈および防除作業の省力化支援 ①除草ロボ（ラジコン式草刈機）導入支援 予算額： 9, 250千円（補助率：1/2） 補助対象者：農業者等 ②ヤギを活用した除草支援 予算額： 400千円（補助率：1/2） 補助対象者：農業者等 ③防除ドローン導入支援 予算額： 8, 100千円（補助率：1/2） 補助対象者：農業者等 ○市町の中山間営農継続プランに基づく農地保全の推進 ①農作業支援活動に対する助成 予算額： 28, 448千円（補助率：定額） 補助対象者：農作業受託者 ②農業サポートセンター活動費 予算額： 544千円（補助率：1/2） 補助対象者：農業サポートセンター												
[受益者] 中山間地域の農業者						[想定される受益者数] 中山間地域の農家 10千戸						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 いきいき地域営農サポート事業 (実績) 中山間地域における農作業支援を実施				市町との連携状況		・市町が作成する中山間営農継続プランに基づき、除草ロボや防除ドローンの導入を支援し、市町農業サポートセンターが受託農家と委託希望者のマッチング等を実施する。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
(R1年度見込み) ・除草ロボ（ラジコン式草刈機）の導入3地区（R1目標2地区）を達成 ・防除ドローンの導入6地区（R1目標4地区）を達成						・除草ロボの整備件数の増						

中山間営農継続支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	農業サポートセンター等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2、定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	46,742				46,742							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移			21,331	46,742	・除草ロボの整備件数の増							
2月現計予算額の推移			21,331									
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	耕作放棄地増加の防止 (%) 実績		(5)	(5)	(5)		耕作放棄地面積率5.3%の増加防止 (耕作放棄地面積1,974ha/総農家の経営耕地37,245ha) H27センサスより					
活動指標	農作業省力化機器の導入 実績		(6) 9	(11)	(15)		除草ロボ：15台 防除ドローン：20台					
他県の状況	○近県に類似の事業なし H27耕作放棄地面積率 新潟県：8.3% 富山県：8.3% 石川県：23.1%					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

里山里海湖ビジネス実践力強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等	[新ふくいの農業基本計画、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～]						
[事業目的] 里山里海湖ビジネス研修を強化し、ビジネス実践者の掘り起しを行うとともに、農村資源を活用した地域づくりにおける実践者の課題解決を支援することで農家所得の向上を図る。												
[事業内容] ○里山里海湖ビジネス実践者の掘り起し ・農家民宿コース：農家民宿の開業や、宿泊客の獲得に向けた研修の実施 【対象者】開業希望者 ・農家レストランコース：農家レストランの開業や、農家レストランならではの料理の提供法習得に向けた研修の実施 【対象者】開業希望者 ・里山資源活用サロンコース：地域の農家民宿や農家レストラン等における体験交流をサポートする人材を育成する研修の実施 【対象者】農家民宿等の協力希望者 ○里山里海湖ビジネス実践者の課題解決を支援 課題解決コース：ビジネス実践者の課題解決に向けて、専門家を派遣 【対象者】ビジネス実践者												
[受益者] 農業従事者、農家レストラン等開業者							[想定される受益者数] 1万人					
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新たな農業ビジネス創出事業 (実績) 里山里海湖ビジネスを担う人材育成のための研修を実施し、のべ191人が受講し、うち16人が新規開業した。					市町との連携状況		ビジネス実践者の課題解決方針を市町に報告し、市町の地域づくり方針とのすり合わせを実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
(R1年度見込み) ・農家レストランコース13名 ・農家民宿コース18名 ・課題解決コース23名												

里山里海湖ビジネス実践力強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	12,519	6,418		(諸) 360	5,741	食料産業・6次産業化交付金、農山漁村振興交付金 (諸収入) 研修受講料						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移			11,650	12,519	里山資源活用サロンコースの新設							
2月現計予算額の推移			8,281									
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	研修受講後の売上増加者数 (目標) 実績		(0)	(30)	(30)		ビジネス研修修了者のうち、翌年度以降に里山里海湖ビジネスの売り上げが増加した人数					
活動指標	研修受講者数 (目標) 実績		(50)	(90)	(90)		R元 : 農家レストランコース10名、農家民宿コース10名、課題解決コース30名 R2~ : 農家レストランコース10名、農家民宿コース10名、課題解決コース30名、 里山資源活用サロンコース40名					
他県の状況	○石川県 「滞在メニュープロデュース講座」 農家民宿やレストラン等の経営者、農林水産業者、料理人を対象 に、里山里海の魅力を伝える滞在メニューを作る人材を育成				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 中山間集落農業支援事業、都市農村交流推進事業 (役割分担) ・中山間集落農業支援事業 : 里山里海湖ビジネスに係るハード支援 ・都市農村交流推進事業 : 里山里海湖ビジネスの魅力発信等による 新規実践者の発掘					

「福井百歳やさい」 応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	営農集団等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]					
<p>[事業目的]</p> <p>本県で100年以上前から栽培される「福井百歳やさい」のブランド化と県内流通を促進するため、生産者団体の活動に対する支援を行う。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>①県内での消費拡大のための普及活動等への支援</p> <p>実施主体：営農集団等 補助率：1/2 補助内容：収穫体験の実施、学校給食への提供、試食販売会等のイベント開催等</p>												
[受益者] 百歳やさい生産者						[想定される受益者数] 17団体						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井百歳やさい産地拡大事業 (実績) 平成26年から7.5ha面積拡大				市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の児童生徒を対象に「百歳やさい」を使用した学校給食を提供し、食育の題材として活用 ・市町のイベント等で普及活動を実施 				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
(R1年度見込み) ・百歳やさい(対象17品目)の販売額：42,500千円												

「福井百歳やさい」 応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和					
事業主体	営農集団等				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,131				1,131											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		1,131	1,131	1,131												
2月現計予算額の推移		1,131	1,131													
決算額の推移		1,104														
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	販売額の増加(百万円)	(目標) 42.5	(37.7) (39.0)	(40.2)			対象17品目の販売額合計を平成29年度から令和2年度までに10%アップさせる 令和2年度販売額目標：36,500千円×1.1=40,200千円(増加額：3,700千円) 1年間増加額目標：3,700千円÷3か年=1,233千円									
活動指標	支援団体数	(目標) 6	(5) (5)	(5)			福井百歳やさいを栽培する営農集団等に対する支援									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 伝統地場農産物等原種供給事業 (役割分担) 伝統地場農産物等原種供給事業：伝統野菜の種子の保存・供給								

農山漁村交流人口拡大施設整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和								
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度							
事業実施方法	補助																		
補助率	国4/10、県1/10																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]												
[事業目的] 交流拠点施設（道の駅等）を軸として、高速交通体系整備を機に増加が見込まれる観光客を農山漁村に呼び込み、回遊するための施設整備を支援することで、園芸の拡大や交流人口拡大につなげる。																			
[事業内容] ○道の駅に隣接した大規模園芸ハウス（34aイチゴ観光農園）の整備に対する支援 実施主体 美浜町 補助率 国4/10、県1/10																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		新規就農する人材を育成し、美浜町全体の園芸振興の拡大を行う。											
[事業の評価]																			
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点													

農山漁村交流人口拡大施設整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助													
補助率	国4/10、県1/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	83,600	73,600				10,000	社会資本整備総合交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				83,600										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	観光農園入込客数(万人) (目標) 実績			(0)	(0.5)	(2)	令和2~3年度に観光農園を整備し、令和3年度12月より営業開始予定							
活動指標	(目標) 実績													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スマート施設園芸拡大推進事業 (役割分担) 大規模な園芸ハウスを整備						

鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和			
事業主体	県、市町、各市町鳥獣害対策協議会、県猟友会等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H14 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助等													
補助率	国1/2・5.5/10・定額、県10/10・1/2・1/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]							
<p>[事業目的]</p> <p>イノシシ、シカをはじめとする有害鳥獣による被害を軽減するため、集落を獣の餌場としない集落ぐるみの被害対策を基本として、金網柵やネット柵等の整備を支援するとともに、イノシシの捕獲を強化するなどの個体数調整、捕獲の担い手の確保・育成、集落リーダーの活動支援などの総合的な対策を実施し、誰もが安心して農業を営むことのできる里づくりを進める。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>①指導者育成の強化、現地指導の強化、捕獲隊員技術研修会開催、有害鳥獣分布等の情報収集・分析 ②電気柵整備、ネット柵整備（事業実施主体：各市町鳥獣害対策協議会）、捕獲檻整備（事業実施主体：市町） ③捕獲経費の助成（実施主体：市町） ④鳥獣被害防止総合対策交付金（実施主体：各市町鳥獣害対策協議会等） ⑤捕獲体制強化のための人材バンクの運営・若手捕獲者の育成（実施主体：県猟友会） ⑥侵入防止柵（金網柵、ネット柵、電気柵）の更新に対する支援 ⑦電気柵遠隔監視通報システムの運用 ⑧悪意のあるサルの選択的捕獲活動への支援（実施主体：市町等） ⑨サル被害・出没情報共有システムの運用 ⑩小規模金網柵の整備支援 ⑪獣肉の利活用の推進 ⑫アドバイザーの育成研修を実施 ⑬指定管理鳥獣捕獲等事業の推進（イノシシ、シカ）【新規】 ⑭集落間の合意形成により鳥獣害対策を連携して実践する複数集落への支援【新規】</p>														
[受益者] 農業者等						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 農作物鳥獣害防止対策推進事業 （実績） ・電気柵の整備支援 ・有害獣捕獲の経費支援 ・捕獲檻の整備支援 ・捕獲者の確保、育成				市町との連携状況		・各市町と連携して、鳥獣被害発生集落に対する現地指導等を行い、集落ぐるみの対策を推進						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
(R1年度見込み) ・金網柵の整備支援 : 37km ・電気柵の整備支援 : 2km ・ネット柵の整備支援 : 8km 計 47km						・県が主体となって行う指定管理鳥獣捕獲等事業を創設 ・複数集落が連携して行う鳥獣害対策への支援を創設								

鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	一部外	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県、市町、各市町鳥獣害対策協議会、県猟友会等				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H14 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助等											
補助率	国1/2・5.5/10・定額、県10/10・1/2・1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	588,948	407,844		(繰入) 7,863	173,241	鳥獣被害防止総合対策交付金、電源立地地域対策交付金、指定管理鳥獣捕獲等事業交付金、中山間地域土地改良施設等保全基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		534,509	531,298	588,948	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県が主体となって行う指定管理鳥獣捕獲等事業を創設 ・ 複数集落が連携して行う鳥獣害対策への支援を創設 							
2月現計予算額の推移		318,713	404,225									
決算額の推移		278,043										
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ H28：侵入防止柵の更新に対する支援制度創設、電気柵遠隔監視システムの導入支援制度創設 ・ H29：サル対策を強化（電気柵整備・捕獲への支援、出没情報共有システム構築） ・ R1：鳥獣害対策にかかるアドバイザー育成研修の創設 										
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	総被害面積 (ha)	(目標) 146	(150) (144)	(138)	(132)	(126)	目標とする総被害面積（令和5年度）120ha 150ha（平成30年度目標）-120ha（令和5年度目標）=30ha → 6ha/年の減少					
活動指標	有害捕獲頭数	(目標) 17,923	(21,000) (21,000)	(23,300)	(23,300)	(23,300)	第二種特定鳥獣管理計画および過去5年間の実績を踏まえ目標を設定					
他県の状況		<ul style="list-style-type: none"> ○石川県 <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同管理モデル集落育成 ・ 防護柵管理の省力化支援 ・ 捕獲強化集落指導 ○富山県 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的取組みの実現に向けた意識の醸成 ・ 地域実践リーダーの育成 ・ 被害ゼロモデル集落の育成 ・ 檻の見回りや餌の補充などを行う捕獲補助者の養成 				関連事業の有無・ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ■ 無 □ 有 事業名 (役割分担) 				

オール畜産物ブランドPR強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[FIRST291～北陸新幹線開業プラン～]								
<p>[事業目的]</p> <p>福井県産ブランド畜産物である三ツ星若狭牛や福地鶏の認知度を県内で高めるための取り組みを行うとともに、北陸新幹線敦賀開通時の「おもてなし食材」として飲食店等で広く流通させることで、畜産物の消費拡大とブランド確立を目指す。</p>															
<p>[事業内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 加工商品の開発・販売を誘導 2 飲食店向けのサンプル食材提供を通じた新規需要開拓 3 イベント等で購買意欲を高めるPRの実施 															
[受益者] 畜産農家、県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 三ツ星若狭牛PR事業、新しい地鶏振興事業 (実績) 29年度実績：三ツ星若狭牛の提供店舗は125店舗、福地鶏たまご取り扱い店舗は49店舗					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
H30年度実績 <三ツ星若狭牛> 三ツ星若狭牛提供店舗数 149店舗 三ツ星若狭牛販売額 3.6億円 <福地鶏> ・農家へのヒナ3,000羽出荷 ・福地鶏の肉料理提供店舗 15店舗 ・国体・障スポ会場での福地鶏のふるまいおよびPRの実施						・ サンプル食材店舗数等の減 (H30予算額600千円→513千円)									

オール畜産物ブランドPR強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	513				513							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		3,746	600	513	・ サンプル食材店舗数等の減 (H30予算額600千円→513千円)							
2月現計予算額の推移		3,746	600									
決算額の推移		3,308										
前年度までの 主な増減理由		R元：「国体・障スポおもてなし事業」完了による減額										
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	三ツ星若狭牛生産額(千円)	(目標) 320,000 (実績) 350,000	(360,000)	(380,000)			令和2年度目標 3.8億円					
	ふくいポーク生産額(千円)	(目標) 90,000 (実績) 90,000	(90,000)	(100,000)			令和2年度目標 1億円 C S F 発生により達成困難					
	福地鶏生産額(千円)	(目標) 24,000 (実績) 24,000	(35,000)	(35,000)			令和2年度目標 0.35億円					
活動指標	三ツ星若狭牛取扱店舗数	(目標) 150 (実績) 149	(175)	(200)			令和2年度目標 200店舗					
	福地鶏農家数	(目標) 13 (実績) 13	(15)	(15)			令和2年度目標 15戸					
	福地鶏取扱店舗数	(目標) 35 (実績) 49	(45)	(60)			令和2年度目標 60店舗					
他県の状況		○石川県 「能登牛販売促進PR事業」 予算額：1,300千円 協議会への補助 ・生産出荷体制の強化 ・販売促進・PR活動の展開による認知度向上 ○富山県 「県産畜産物PR事業(H26~H28) H29予算措置なし」 予算額：400千円 ・県産牛、県産豚の販売促進・PR活動の展開による認知度向上				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

畜産経営基盤強化支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	畜産農家等				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	補助金											
補助率	国1/2、県1/3・1/6											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]					
[事業目的] 経営規模拡大のために行う畜舎の増改築や、後継者への円滑な経営継承のための省力機械を導入する等の意欲的な取組みを支援し、県内畜産農家の生産拡大を目指す。												
[事業内容] 1 ふくいポーク生産のための施設整備を支援【制度創設】 ・補助率：国1/2、県1/6 (計2/3) 2 経営規模拡大や6次化に対する支援 ・R2事業費：21,000千円×4経営体 ・補助率：県1/3 3 労働環境改善に繋がる省力機械導入等を支援 ・R2事業費：6,750千円×4経営体 ・補助率：県1/3												
[受益者] 福井県民、畜産農家						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若狭牛・高能力乳牛導入支援事業 (実績) TPPIに対応するため、収益性の低い畜種から若狭牛や高能力乳牛へと畜種の転換を推進し、農家の生産額向上が図られた。				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
(R1年度見込み) ・経営の拡大 3件 ・経営の近代化 4件						ふくいポーク特別枠の設定(制度創設)						

畜産経営基盤強化支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	中山間農業・畜産課	課長名	杉本 雅和	
事業主体	畜産農家等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助金					事業 区分						
補助率	国1/2、県1/3・1/6											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	37,000				37,000							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		39,600	37,000	ふくいポーク特別枠の設定(制度創設)								
2月現計予算額の推移		32,000										
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内畜産生産額(億円) (目標) 実績	(47)	(48)	(50)	(52)	5年度 5億円増(H29 47億円 ⇒ R5 52億円)						
活動指標	経営拡大のための整備 (事業活用) (目標) 実績	(3) 3	(4)	(4)	(4)							
	老朽化した施設機械の再整備 (事業活用) (目標) 実績	(4) 4	(4)	(4)	(4)							
他県の状況	○東京都 「畜産経営基盤強化支援事業」 全畜種対象 補助率：1/2以内 機器設備の価格は1,500千円以上 ・生産性向上に伴う施設等の導入促進 ○福岡県 「ふくおかの畜産競争力強化対策事業」 全畜種対象 補助率：1/3 ・規模拡大に伴う飼養管理施設機械や畜舎の増築に対する支援 ・作業効率化や暑熱対策等に必要な施設機械に対する支援					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				